

千葉県オリンピック・パラリンピックを活用した教育の取組方針に基づいた教育実践事例(H29.30年度推進校)

目指す児童・生徒の姿

・国内外の大会関係者や観客等を、どこで会っても明るい挨拶と最高の笑顔でお迎えしている 等

・障害、年齢、国籍等を問わず、公共の場等で困っている人を手助けしている 等

・スポーツの魅力に触れ、障害の有無や年齢に関わらず、誰もが一緒にスポーツを楽しんでいる 等

・日本の良さ(伝統文化等)を十分理解し、観光地等で世界の人々と臆せず積極的にコミュニケーションがとれている 等

○ボランティアに積極的に参加する意欲をもち、温かいおもてなしができる児童生徒の育成

○共生社会の形成者にふさわしい、障害のある人や高齢者等を含めた他者を理解する児童生徒の育成

○生涯を通じてスポーツに親しみ、スポーツの楽しさや感動を分かち合う児童生徒の育成

○自国の歴史伝統文化について理解を深め、他国の歴史や文化、言語について学び、世界を舞台に活躍する児童生徒の育成

おもてなしプロジェクト

◎ボランティア精神と温かいおもてなしの気持ちを育てる活動



【木更津市立清見台小】
アクアラインマラソン沿道応援。子供達が考えた「おもてなし」の手作り応援グッズでランナーを応援する活動。

【流山市立小山小】
地域のロードレース大会にスポーツボランティアとして参加。ボランティアの学習。



【印西市立平賀小】
草花を育てる体験を通して、おもてなしの意味を理解する学習。

【県立八千代高・鼓組】
和太鼓演奏。日本の伝統文化で、来客者をおもてなし。



【県立一宮商業高】
「波乗りコンサート」。五輪と海とサーフィンのイメージを表現した演奏会やサーフィンに関するクイズを実施。音楽等で地元を盛り上げる取組。

【県立千葉女子高】
オリンピックを招いての講演会を開催。生徒の手作りの品の贈呈など、感謝と応援の気持ちを伝えておもてなし。

心のバリアフリープロジェクト

◎共生社会の形成を目指し、他者を理解しようとする気持ちを育てる活動

【県立東金特別支援】
障害者スポーツを通じた交流活動。千葉県開催パラリンピック競技を中心に地域の小中学校へ訪問し説明し、一緒に体験する活動。その他にも、地域のイベントにも積極的に参加し、他者を理解する学習。



【長生村立一松小】
スポーツ義足体験授業
5,6年全員が体験。リオパラ出場選手と義足開発者の話から障害などのことについて学習。



【佐倉市立根郷中】
車椅子体験。車椅子の体験を行う。介助者の体験も同時に行う学習。



【富津市立大貫中】
アイマスク体験。アイマスクにより視覚障害を疑似体験。障害への理解を深める学習。



スポーツプロジェクト

◎生涯を通じてスポーツに親しみ、スポーツの楽しさや感動を分かち合う気持ちを育てる活動



【一宮町立東浪見小】
サーフィン体験

【県立東金特別支援】
ゴールボール体験

【八千代市立高津小】
水球体験

【袖ヶ浦市立蔵波中】
シッティングバレーボール体験



【柏市立酒井根小】
フェンシング体験

【印西市立平賀小学校】
陸上競技体験(順天堂大学)



グローバルプロジェクト

◎自国と他国の関係に目を向けて、自国の歴史や伝統文化について理解を深め、他国の歴史や文化、言語について学ぼうとする気持ちを育てる活動



【成田市久住小】
成田山参道で外国人に日本の文化を一緒に行う活動を行った。



【県立流山おおたかの森高】
インドネシアの生徒と「浴衣の着付け」を行い、日本の文化を一緒に行う活動を行った。

【千葉黎明高等学校】
女子ソフトボールイギリス代表チームとの交流活動。選手が書道体験した作品を団扇にして、プレゼントする。(兼・おもてなし)



【浦安市立見明川小】
車椅子バスケットボールオーストラリア女子代表チームとの交流と体験。(兼・スポーツ)



【野田市立東部中】
オリパラ給食。「世界の郷土料理」。

